

関係各位

公益財団法人東京都福祉保健財団

令和7年度第1期東京都介護支援専門員 専門研修Ⅰの開催について

日頃より、当財団の事業につきまして御理解・御協力を賜り誠にありがとうございます。
このたび、標記の研修を都内の居宅介護支援事業所等で、現に介護支援専門員としての実務に携わっている方を対象として、下記のとおり実施することとなりましたのでお知らせします。
本研修は、原則として、個人での申し込みとなります。各事業所管理者等の皆様におかれましては、研修の受講について、御所属の介護支援専門員の皆様への周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1 研修の目的

現任の介護支援専門員に対して、一定の実務経験をもとに、必要に応じた専門知識及び技能の修得を図ることにより、その専門性を高め、多様な疾病や生活状況に応じて、医療との連携や多職種協働を図りながらケアマネジメントを実践できる知識及び技術を修得し、もって介護支援専門員の資質向上を図ることを目的としています。

2 受講対象者

基準日（令和7年4月1日）現在、以下の（1）から（3）まで、全てに該当する方
ただし、過去に専門研修Ⅰ相当の研修を受講された方は、本研修の受講は必要ありません。

- （1）東京都に介護支援専門員の登録をしている方
- （2）介護支援専門員として実務に従事している方
- （3）実務従事後1回目の更新で、就業期間※が通算6か月以上の方

※就業期間は、介護支援専門員の登録日以降、従事を行っている（いた）期間を通算します。

ご注意ください

※本研修の修了だけでは、介護支援専門員証（以下「専門員証」といいます。）の更新はできませんので、専門員証の有効期限内に、以下のどちらかの研修を受講してください。

- ・**専門研修Ⅱ（実施団体：公益財団法人 総合健康推進財団関東支部）**
ケアマネとしての就業期間が3年以上の方
- ・**更新研修（実務経験者）32時間（実施団体：当財団）**
ケアマネとしての就業期間が通算3年未満で、有効期限満了まで概ね1年以内の方

3 受講申込方法

インターネット申込で受付を行います。以下の専用サイトからお申込みいただけます。

申込み後の内容変更はできませんので、受講コース等をよくお確かめのうえ、お申込みください。

【申込期間】

令和7年3月26日（水曜日）10時00分から5月8日（木曜日）23時59分まで

- ・期間内に**申込手続きを完了**させてください。**期間外の受付はできません**。
- ・締切間際のお問い合わせには対応できない場合がありますので、余裕を持ったお手続きをお願いいたします。

お申込みの URL、二次元コードは、後述の「研修の申込みにあたっての操作マニュアル」2頁にあります。日程等をご確認のうえ、お申込みください。

4 申込結果及び受講決定の通知

(1) 申込結果通知

申込者全員に、ご登録のメールアドレスに宛てて、**令和7年5月28日（水曜日）頃**、受講決定・不決定の審査結果を通知いたします。

(2) 受講決定通知

受講決定者のみ、ご登録の住所宛に受講決定通知を郵送いたします。

到着予定日：令和7年6月5日（木曜日）

(3) 受講の決定方法

優先順位を基に受講決定いたしますが、募集定員を超えて受講申込があったときは、介護支援専門員資格有効期間満了日が近い方（※）を優先し、受講決定いたします。

※ただし、「介護支援専門員及び主任介護支援専門員資格の特例措置対象者の拡充及び期間の延長について（通知）」（令和3年1月26日付2福保高介第1672号。以下、「特例措置」という。）対象者は、特例措置期間の終了日を資格有効期間満了日とみなします。

優先順位	有効期間満了日 (特例措置対象の有効期間満了日)	備考
1	令和7年8月25日～令和8年8月31日 (令和4年8月25日～令和5年3月31日)	令和7（令和4）年8月24日以前の方は受講中に有効期間が切れるため、再研修をご受講ください。 なお、特例措置対象者の方は、令和5年3月31日までとします。
2	令和8年9月1日～令和11年3月31日	第1優先で定員が満席となった場合は、不決定となります。
3	令和11年4月1日以降	第1優先、第2優先で定員が満席となった場合は、不決定となりますので、今期以外のご受講もご検討ください。

5 受講料及びテキスト送付

(1) 受講料

34,500円（非課税）

受講決定通知に同封する払込用紙で、払込期日までにお支払いください。

※払込期日は到着から**7日程度**と短くなっておりますので、ご注意ください。

(2) テキストの送付

受講料の払込確認後、研修テキスト等をご自宅に宅配便で送付します。

6 研修実施方法

講義動画科目の視聴、修了評価テスト、事前課題の提出及びグループ演習受講により実施いたします。提出物等研修受講の詳細は、受講決定通知とあわせてご案内いたします。

(1) 講義科目の動画視聴

講義動画の動画については、ケアマネ研修管理システム（以下、「システム」といいます。）により視聴していただきますが、オンデマンド配信（指定された期間中に、ご自身の都合にあわせて視聴できる）形式となります。

動画の視聴には大量のデータ通信を行うため、スマートフォンまたはタブレットを使用すると、携帯電話会社のデータ容量制限に達する場合があります。そのため、通信容量無制限のWi-Fi環境など、容量制限がない環境での受講を推奨します。

また、データ通信料は受講者の方のご負担となります。モバイル回線使用での受講も可能ですが、ご契約内容によっては通信料のご負担が大きくなる場合がございますので、ご注意ください。

(2) 修了評価テスト及び課題の提出

講義動画を視聴し、ケアマネ研修管理システムで修了評価テストを解答していただきます。また、講義動画内の講師の指示に従って個人学習を行い、「個人学習シート」を完成させます。その他、各研修科目にかかる事前課題を作成していただきます。

事前課題については、受講者の就業先の形態により提出する事例の種類が異なります。申込の際に、居宅・施設・予防のうち1つを選択してください。

(3) グループ演習の受講

以下のいずれかの研修コースでグループ演習に参加していただきます。受講日が指定されていますので、別添の日程表でご確認ください。

①オンライン研修コース

Zoomを使用します。パソコンや通信ネットワーク等の受講環境をご準備ください。詳細は、「オンライン研修コースについて」（5頁掲載URLまたは二次元コード）をご確認ください。

②集合研修コース

感染症等（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザなど）に罹患し、治癒していない場合は、受講をご遠慮いただきます。また、会場内の換気を行うとともに受講中はマスク着用や手洗い、手指のアルコール消毒にご協力をお願いいたします。

7 個人情報の取扱い

受講申込時に記載いただいた個人情報については、適正に管理を行い東京都介護支援専門員研修の受講要件審査・実施及び名簿登録・修了証書発行業務以外の目的に使用することはありません。

なお、受講要件審査のため、専門員証の登録元である東京都から他の東京都指定研修実施機関に対し、受講履歴等の提供を行います。

8 受講地の変更

本研修は、原則として、東京都に介護支援専門員の登録がある方のみ受講できます。

ただし、他道府県で登録されている方については、都内事業所等で勤務している、都内在住である等要件を満たせば、受講地変更の手続を行うことで、本研修を受講することができます。受講地変更を希望される方は、**研修申込期間中に、必ず以下の問合せ先へ電話連絡し、受講地変更が認められるかご相談ください。**

受講地変更は東京都と道府県間で手続を行うため時間を要します。そのため、受講地変更のお手続き状況によっては研修の受講ができない場合がございます。

【受講地変更の問合せ先】

東京都福祉局 高齢者施策推進部 介護保険課 ケアマネジメント支援担当
電話：03-5320-4279

9 東京都介護支援専門員法定研修受講料補助

本研修は、令和6年度から東京都が実施する研修受講料補助金の対象となります。補助金の対象経費は、研修受講料のうち、受講者の勤務先等が負担した経費となり、補助金の申請者及び交付先は事業所等となります。詳細については、下記ホームページでご確認ください。

【東京都ホームページ 介護支援専門員法定研修受講料補助事業】

https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/kourei/hoken/kaigo_lib/care/kensyuuzukouryouhozyo

10 令和7年度研修スケジュール

令和7年度第2期以降の研修は、以下のスケジュールで募集・実施する予定です。受講を希望する場合は、当財団ホームページをご確認のうえ、お申し込みください。

	研修募集時期（予定）	研修実施時期（予定）
第2期	令和7年6月中旬	令和7年8月～11月
第3期	令和7年10月中旬	令和7年12月～令和8年3月

11 その他

①ご自身の業務が介護支援専門員としての実務にあたるかは、下記をご確認ください。

「介護支援専門員としての実務」とは

次の事業所等で、介護サービス計画等の作成を行うことを指します。
(ショートステイの計画のみ作成されている方は、対象になりません。)

- ア 居宅介護支援事業所(ケアプランを作成しない管理者も含む。)
- イ (介護予防)特定施設入居者生活介護の事業所
- ウ (介護予防)小規模多機能型居宅介護／(介護予防)認知症対応型共同生活介護／地域密着型特定施設入居者生活介護／地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護／看護小規模多機能型居宅介護の事業所
- エ 介護保険施設（指定介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）、介護老人保健施設、介護療養型医療施設（介護型療養病床）、介護医療院）
- オ 介護予防支援事業所及び基準該当介護予防支援事業所(保健師、社会福祉士、看護師の配置の場合も含む。)
- カ 地域包括支援センター(保健師、社会福祉士の配置で、予防プランを作成した場合も含む。主任介護支援専門員は、ケアプランを作成していない場合も含む。)

②介護支援専門員としての登録事項（氏名・住所）に変更がある場合、登録事項変更手続きが必要です。登録事項が異なりますとご本人確認が取れず、受講決定ができませんので、手続きを行ってください。

東京都の登録者は、以下のURLから手続方法の確認ができます。

【登録事項変更手続き】

https://tcm-shinsei.fukushizaidan.jp/app/input/registration_change/terms



③研修申込のあたっての参考資料を掲載しております。下記の URL または二次元コードからお確かめください。

【研修カリキュラム】

https://www.keamane.tokyo.jp/wp-content/uploads/2024/06/senmon1_curriculum.pdf



【オンライン研修コースについて】

<https://www.keamane.tokyo.jp/wp-content/uploads/2024/05/オンライン研修コースについて.pdf>



【介護支援専門員の資格及び研修の体系】

<https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/fukushi/keamanekensyutaikeizu20250310-pdf>



<お問合せ先>

公益財団法人東京都福祉保健財団
人材養成部 介護人材養成室 ケアマネ担当

電話番号 03-3344-8512（平日：8時45分～17時30分）

◆申込み期間は、電話が大変混み合う場合がございますので、募集要項を必ずご確認の上、お電話いただきますようお願いいたします。

URL：<https://www.keamane.tokyo.jp/kensyu/>



令和7年度第1期 東京都介護支援専門員専門研修Ⅰ 日程

(1) aコース (2506Ga1 : オンライン研修コース)

		時間※	受講日・受講方法
動画配信科目	介護保険制度及び地域包括ケアシステムの現状	約3時間	令和7年6月20日 ~ 令和7年7月21日 配信動画を ケアマネ研修管理システムで視聴
	対人個別援助技術（ソーシャルケースワーク）及び地域援助技術（コミュニティソーシャルワーク）	約3時間	
	ケアマネジメントの実践における倫理	約3時間	
	生活の継続を支えるための医療との連携及び多職種協働の実践	約4時間	
	リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する理解	約2時間	
	生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント	約3時間	
	脳血管疾患のある方のケアマネジメント①	約1時間	
	認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント①	約3時間	
	大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント①	約3時間	
	心疾患のある方のケアマネジメント①	約1時間	
	誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント①	約1時間	
	家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント①	約1時間	
	看取り等における看護サービスの活用に関する事例①	約160分	
	個人での学習及び介護支援専門員相互の学習①	約30分	
研修（グループ演習）	1日目	脳血管疾患のある方のケアマネジメント②	7/23（水） オンライン（Zoom）
		心疾患のある方のケアマネジメント②	
	2日目	誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント②	7/30（水） オンライン（Zoom）
		家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント②	
	3日目	個人での学習及び介護支援専門員相互の学習②	8/21（木） オンライン（Zoom）
		ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定①	
	4日目	ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定②	8/25（月） オンライン（Zoom）
		研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り	

※ 研修（グループ演習）の終了時間は予定です。詳細は、別途ご連絡いたします。

令和7年度第1期 東京都介護支援専門員専門研修Ⅰ 日程

(2) **b** コース (2506Gb1 : オンライン研修コース)

		時間※	受講日・受講方法
動画配信科目	介護保険制度及び地域包括ケアシステムの現状	約3時間	令和7年6月20日 ~ 令和7年7月21日 配信動画を ケアマネ研修管理システムで視聴
	対人個別援助技術（ソーシャルケースワーク）及び地域援助技術（コミュニティソーシャルワーク）	約3時間	
	ケアマネジメントの実践における倫理	約3時間	
	生活の継続を支えるための医療との連携及び多職種協働の実践	約4時間	
	リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する理解	約2時間	
	生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント	約3時間	
	脳血管疾患のある方のケアマネジメント①	約1時間	
	認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント①	約3時間	
	大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント①	約3時間	
	心疾患のある方のケアマネジメント①	約1時間	
	誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント①	約1時間	
	家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント①	約1時間	
	看取り等における看護サービスの活用に関する事例①	約160分	
	個人での学習及び介護支援専門員相互の学習①	約30分	
研修（グループ演習）	1日目	脳血管疾患のある方のケアマネジメント②	7/25（金） オンライン（Zoom）
		心疾患のある方のケアマネジメント②	
	2日目	誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント②	7/31（木） オンライン（Zoom）
		家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント②	
	3日目	個人での学習及び介護支援専門員相互の学習②	8/22（金） オンライン（Zoom）
		ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定①	
	4日目	ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定②	8/26（火） オンライン（Zoom）
		研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り	

※ 研修（グループ演習）の終了時間は予定です。詳細は、別途ご連絡いたします。

令和7年度第1期 東京都介護支援専門員専門研修Ⅰ 日程

(3) C コース (2506Gc1：集合研修コース)

		時間※	受講日・受講方法	
動画配信科目	介護保険制度及び地域包括ケアシステムの現状	約3時間	<p style="text-align: center;">令和7年6月20日 ～ 令和7年7月21日</p> <p style="text-align: center;">配信動画を ケアマネ研修管理システムで視聴</p>	
	対人個別援助技術（ソーシャルケースワーク）及び地域援助技術（コミュニティソーシャルワーク）	約3時間		
	ケアマネジメントの実践における倫理	約3時間		
	生活の継続を支えるための医療との連携及び多職種協働の実践	約4時間		
	リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する理解	約2時間		
	生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント	約3時間		
	脳血管疾患のある方のケアマネジメント①	約1時間		
	認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント①	約3時間		
	大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント①	約3時間		
	心疾患のある方のケアマネジメント①	約1時間		
	誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント①	約1時間		
	家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント①	約1時間		
	看取り等における看護サービスの活用に関する事例①	約160分		
	個人での学習及び介護支援専門員相互の学習①	約30分		
研修（グループ演習）	1日目	脳血管疾患のある方のケアマネジメント②	9：30 - 17：30	<p style="text-align: center;">8/1（金） 集合（あいおい） ※1日目のみdコースと合同で行います。</p>
		心疾患のある方のケアマネジメント②		
	2日目	誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント②	9：30 - 17：30	<p style="text-align: center;">8/7（木） 集合（財団）</p>
		家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント②		
	3日目	個人での学習及び介護支援専門員相互の学習②	9：30 - 17：30	<p style="text-align: center;">8/19（火） 集合（財団）</p>
		ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定①		
	4日目	ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定②	9：30 - 17：30	<p style="text-align: center;">8/28（木） 集合（財団）</p>
		研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り		

※ 研修（グループ演習）の終了時間は予定です。詳細は、別途ご連絡いたします。

集合研修コースの会場詳細

会場略称	会場正式名称	交通機関最寄駅
あいおい	あいおいニッセイ同和損保新宿ビル (渋谷区代々木3-25-3)	都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」/都営新宿線、JR・私鉄各線「新宿駅」
財団	公益財団法人東京都福祉保健財団 (新宿区西新宿2-7-1 新宿第一生命ビルディング19階)	都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」/東京メトロ丸ノ内線「西新宿駅」/都営新宿線、JR・私鉄各線「新宿駅」

令和7年度第1期 東京都介護支援専門員専門研修Ⅰ 日程

(4) **d**コース (2506Gd1: 集合研修コース)

		時間※	受講日・受講方法	
動画配信科目	介護保険制度及び地域包括ケアシステムの現状	約3時間	<p style="text-align: center;">令和7年6月20日 ～ 令和7年7月21日</p> <p style="text-align: center;">配信動画を ケアマネ研修管理システムで視聴</p>	
	対人個別援助技術（ソーシャルケースワーク）及び地域援助技術（コミュニティソーシャルワーク）	約3時間		
	ケアマネジメントの実践における倫理	約3時間		
	生活の継続を支えるための医療との連携及び多職種協働の実践	約4時間		
	リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する理解	約2時間		
	生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント	約3時間		
	脳血管疾患のある方のケアマネジメント①	約1時間		
	認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント①	約3時間		
	大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント①	約3時間		
	心疾患のある方のケアマネジメント①	約1時間		
	誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント①	約1時間		
	家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント①	約1時間		
	看取り等における看護サービスの活用に関する事例①	約160分		
	個人での学習及び介護支援専門員相互の学習①	約30分		
研修（グループ演習）	1日目	脳血管疾患のある方のケアマネジメント② 心疾患のある方のケアマネジメント②	9：30 - 17：30	<p style="text-align: center;">8/1（金） 集合（あいおい） ※1日目のみcコースと合同で行います。</p>
	2日目	誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント② 家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント②	9：30 - 17：30	<p style="text-align: center;">8/8（金） 集合（財団）</p>
	3日目	個人での学習及び介護支援専門員相互の学習② ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定①	9：30 - 17：30	<p style="text-align: center;">8/20（水） 集合（財団）</p>
	4日目	ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定② 研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り	9：30 - 17：30	<p style="text-align: center;">8/29（金） 集合（財団）</p>

※ 研修（グループ演習）の終了時間は予定です。詳細は、別途ご連絡いたします。

集合研修コースの会場詳細

会場略称	会場正式名称	交通機関最寄駅
あいおい	あいおいニッセイ同和損保新宿ビル (渋谷区代々木3-25-3)	都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」/都営新宿線、JR・私鉄各線「新宿駅」
財団	公益財団法人東京都福祉保健財団 (新宿区西新宿2-7-1 新宿第一生命ビルディング19階)	都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」/東京メトロ丸ノ内線「西新宿駅」/都営新宿線、JR・私鉄各線「新宿駅」